

2006年度

消費者問題ネットワークしずおか・第3回幹事会議事録

◇日 時：2007年1月22日（月）13：30～15：00

◇会 場：司法書士会館

◇出席者 色川卓男代表、佐藤エイ子副代表、小野裕子事務局長、高野晃幹事、
八木衛幹事
オブザーバー 小澤吉徳氏（県司法書士会相談事業部員）、矢部修（事務局）

◇議題

1. 報告承認事項

（1）第2回幹事会議事録の承認

*事務局より提案され承認された。

2. 検討確認事項

（1）調査活動

①消費者行政実態調査について

*色川代表より、調査票は42市町全てから回収、25市長にインタビューでき、現在テープ起こしの最中であり、3月までに「まとめ」を出す予定で作業している報告がされた。構成としては、全体のまとめ分析的のものと、各市町宛てに個別提言的なものの2種類になる予定で、良い事例は市町名を公表する形をとりたい旨の報告がされた。

②消費者行動調査アンケートについて

*色川代表より、労金さんの500を筆頭に全体で約1000のアンケートが集まり、統計ソフトにデータ入力まで終了し、3月には「まとめ」を出す予定で分析作業している報告がされた。

★2つの調査のまとめについては、報告会形式で発表することとし、次回の幹事会で1時間程プレゼンテーションの時間を取り、その報告を幹事会で受け止め、次のステップとして幹事会の責任において、会員を対象としたプレゼンの場を検討していくことを確認した。

3. 報告事項

（1）行政へのロビー活動

①静岡市消費者保護条例の改正に向けた動き

*色川代表より、静岡市の動きとして、提言書の取り扱いや、苦情処理委員会の設置等についての、情報提供がされた。

②来年4月から政令指定市となる浜松市の情報収集について

*古橋監事に浜松市の相談件数等の調査をお願いしていたが、本日は欠席のため次回に情報を頂くこととした。

（2）加入の促進について

①団体加入・個人加入の促進状況

*静岡大学の学生さんたちが団体加入を検討している情報が提供された。引き続き、様々な場で団体・個人の加入促進をしていくことが確認された。

（3）広報について

①簡易版パンフレットについて

②ホームページの管理について

*各団体から情報を寄せて頂き、ブログで掲載を計画したい旨の提案があり、合わせてHP上に加入申し込み書と振込先も案内する提案もされた。

③会報について

*第1号は、幹事選出団体の紹介とネットワークへの期待や抱負についての記事とし、2月末までに原稿を代表宛に提出し、次回幹事会で会報案を検討することとした。

4. 情報交換

(1) しずおか市消費者協会主催「消費者フェスタ」の準備状況

*佐藤副代表より1月25日開催予定の「消費者フェスタ」の準備状況が報告された。

(2)「静岡クレジット・サラ金被害者の会」設立集会報告

*小澤氏より、1月20日に設立集会を開催した会（通称「ふじみの会」）について、新聞記事も参考資料として紹介がされた。

(3) 各団体から

*八木幹事より、金融庁財務局からの労金での被害者救済策の調査についての情報提供がされ、社会的セーフティーネット構築など行政の役割や国民生活センターとの関わりについての意見交換を行った。

5. 次回幹事会の日程

日時：2007年3月19日（月）13：00～15：30

会場：司法書士会館

*13：00～14：00を調査活動プレ報告会とします。